

第7回豊明市二村台地区新設校開設準備委員会

書面決議日 令和2年6月26日（金）
委 員 土屋武志委員長、下出修史副委員長、近藤芳樹委員、小島博司委員、栗永彩香委員
加藤貴稔委員、古川和男委員、佐藤敬子委員、川地正晃委員
事 務 局 教育部長、学校支援室長、学校教育課長、学校教育課職員
傍聴の可否 否（書面決議のため）

- 議 題
- 1 協議事項
 - (1) 校歌決定方法の実施要領について
 - 2 報告事項
 - (1) 二村台小学校開校に向けた検討の点検作業について
 - (2) 校舎大規模改修工事の設計について
 - 3 その他
 - (1) 二村台小学校（双峰小学校）への登校体験について

要 旨

議題

- 1 協議事項
 - (1) 校歌決定方法の実施要領について

委員から下記の3つの意見が出ました。出てきた意見を委員長と事務局で協議した結果、下記のとおり案を修正しました。

(委員意見1) 自分たちが通う学校の校歌ということで、現在の1～5年生の児童が実感が伴うので、募集の対象を現在の1～5年生の児童にしてはどうか。

(委員長・事務局) 今まで校名、校章とも、全学年すべての児童で考えてきたので、校歌も同じように全学年の児童を対象にした方がよいのではないかと。6年生の児童も、二村台小学校には通わなくても、地域に住み、地域の中学校に通うので、今まで一緒に積み上げてきたことを踏まえ、全学年の児童を対象とする。

(委員意見2) 何らかの理由で校歌作成のスケジュールが遅れることもあるので、少しずつ日程を前倒して進めるのがよいのではないかと。

(委員長・事務局) その通りである。早めに取り組めることは、スケジュールよりも前に進めて行く。スケジュールはあくまで目安であり、前後する必要がある旨の注意書きを入れることとする。

(委員意見3) フレーズの募集について、教職員・児童でよいと思うが、保護者、地域の方の思いもくんだ形にしておく方がよいのではないかと。

(委員長・事務局) 校名、校章については、その点を考慮して保護者、地域の方も含めて募集した。ただ、校歌については、実際に歌う児童や教職員が一番実感するものなので、対象を教職員と児童とする。

書面決議を実施した結果、全委員賛成でしたので、校歌決定方法の実施要領は、修正後の案のとおりとします。

2 報告事項

(1) 二村台小学校開校に向けた検討の点検作業について

委員から下記の意見が出ました。

- ・校歌作成依頼の前に、校訓、教育目標（理念）を決定した方がよい。
- ・見守り活動と同じ考え方として、地域やPTAの方々とのコミュニティを重視した行事を考えてはどうか。
- ・0%・100%以外は感覚的なものなので、記載しなくてもよいのではないか。
- ・こどもの権利条例を意識した校訓にしてほしい。
- ・順調に進んでいると感じた。

(2) 校舎大規模改修工事の設計について

委員から下記の意見が出ました。

- ・新型コロナウイルス感染症対策等、子供たちへの衛生面や安全面にも考慮できるとよい。
- ・GIGAスクール（タブレット端末）に対応できているとよい。
- ・安全、授業への配慮をし、現状を踏まえた最短の工期でお願いしたい。
- ・南館の改修工事が含まれてないが、ソフト面での利用を検討してはどうか。
- ・南館（二村会館、放課後子ども教室、児童クラブ）の点検と改修をしてほしい。
- ・西昇降口の一輪車収納台に必要数収納できるようにしてほしい。さらに、両側から同時に出し入れできるとスムーズでよい。

3 その他

(1) 二村台小学校（双峰小学校）への登校体験について

令和2年6月18日（木）に唐竹小学校通学路体験が行われました。唐竹小学校の児童が、実際に双峰小学校に登校しました。さわやかDAYに合わせて実施されたので、多くの保護者や地域の見守り活動がありました。この体験を通して、保護者や見守りをされた方々、学校から出された意見を受け、さらに危険箇所の対応を進めていきます。

※ 次回の開設準備委員会の日程について

第8回豊明市二村台地区新設校開設準備委員会については、決まり次第連絡する。